

# 「Chic Line(シックライン)」とJIS管の接続について

## ●ストレート部での接続例

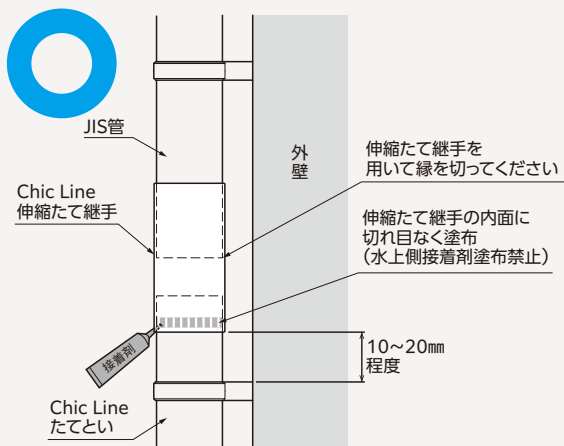
### 【接続時の注意点】

Chic Line と JIS管 を接続するには以下のポイントにご注意ください。

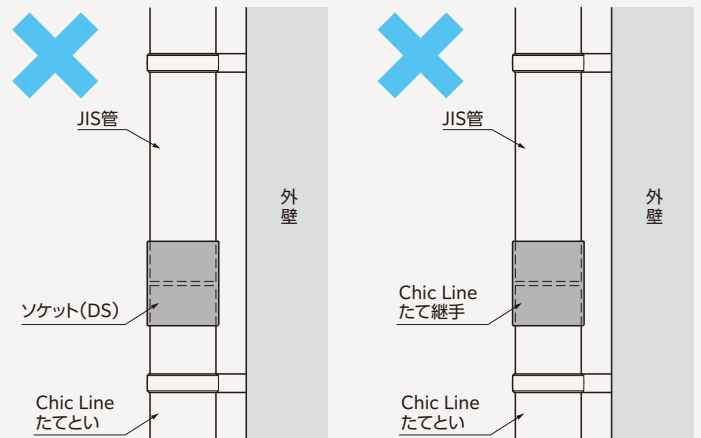
- ・色味、質感が異なります。
- ・耐候性が異なります。
- ・温度変化に対する特性が異なります。

接続を行う場合は以下の例のように、縁切りを行ってください。

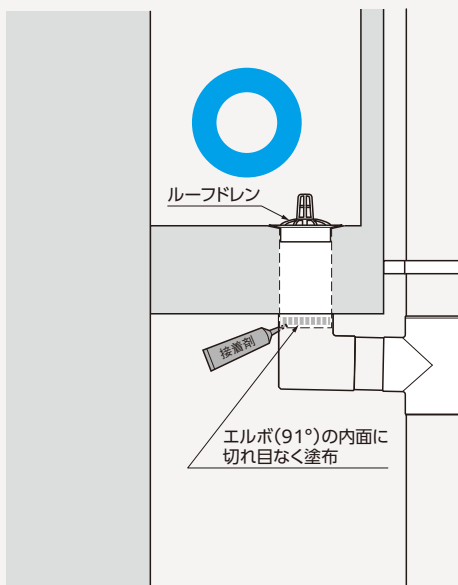
### OK施工



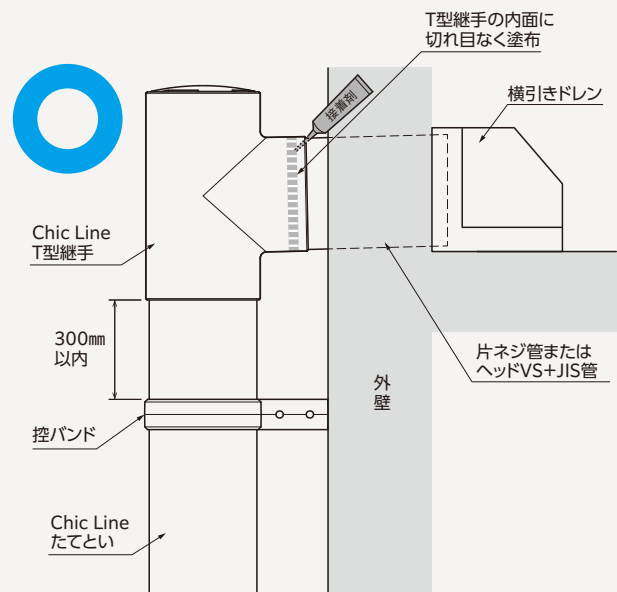
### NG施工例



### バルコニー床部納まり例



### 陸屋根納まり例



※必ずChic Line用接着剤(KAL8925)をお使いください。  
※ルーフドレン・片ネジ管は現地調達してください。

# 「Chic Line(シックライン)」高排水システムについて

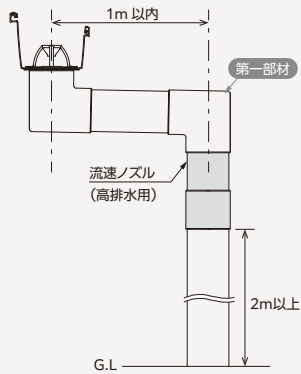
## ●流速ノズル使用について

流速ノズルの位置と合流に関して、注意が必要です。  
詳細は製品に同梱の施工上のポイント等をご参照ください。

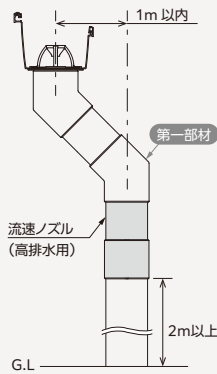
## ●高さ制約について

必ず第一部材の直下に取り付けてください。  
第一部材とはたてといのストレート部で最も水上側に位置するエルボ等の接続部品のことです。

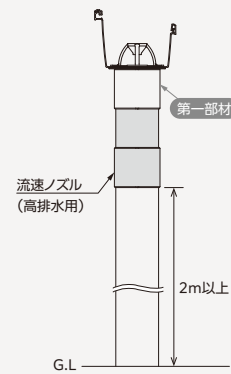
【エルボ91°の直下で使用の場合】



【エルボ135°の直下で使用の場合】



【ドレンの直下で使用の場合】



## ●合流を伴う納まりについて

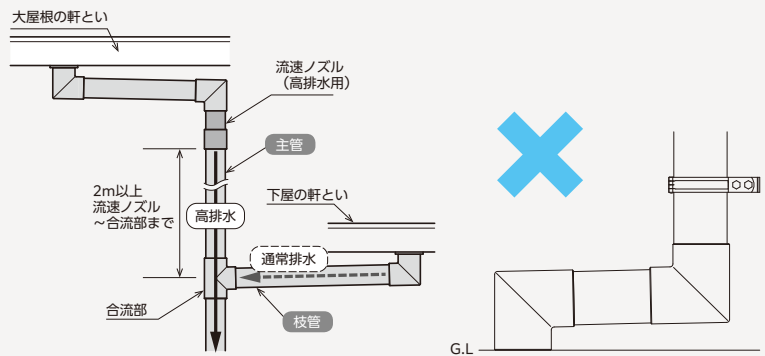
- ・合流の際は主管の流量に対して、枝管の流量を半分以下の割合にしてください。
- ・排水合流時にG.L.付近での横振り施工をしないようご注意ください。
- これらを守らないと、合流部からオーバーフローしてしまう場合がございます。

**【排水の総量】**

<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; display: inline-block;">主管 (大屋根排水)</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 5px;">+</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; display: inline-block;">枝管 (下屋排水)</div>	<	<b>主管</b> 高排水での たてとい 限界排水能力 89   11.4L/s 114   18.8L/s
--	---	---

**【排水量の比率】**

2	:	1以下
<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; display: inline-block;">主管 (大屋根排水)</div>		<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; display: inline-block;">枝管 (下屋排水)</div>



## ●埋設部の納め方について

直接埋設管には繋がず、一度ますに排水してください。  
また、高排水により排水の勢が強くなるため、以下の図を参考に現場に応じて納め方をご検討ください。  
なお、埋設部にてDLエルボはお使いにならないでください。  
まずや埋設管のサイズは落し口1個当たりの排水量に応じたものを設定してください。  
本システムは埋設管の排水能力を高めることはできません。

## ●納まり上の注意点

